

令和6年3月

広島市陸上競技スポーツ少年団代表指導者様
広島県内陸上競技クラブチーム代表者様
広島市中学校陸上競技部顧問様

広島市陸上競技スポーツ少年団
育成会会長 松陰正行
大会実行委員長 亀本 誠

令和6年度 広島市陸上競技スポーツ少年団交歓記録会 要項

- 1 主催** 広島市スポーツ協会 広島市陸上競技協会
広島市陸上競技スポーツ少年団
- 2 後援** 広島市教育委員会
- 3 期日** 令和6年5月3日（祝） 8：00～
- 4 場所** ホットスタッフフィールド広島（旧エディオンスタジアム広島）
広島県広島市安佐南区大塚西5丁目1-1 TEL082-848-8484
- 5 種目**
 - 小学生男子の部（3種目+低学年男子2種目）**
100m 4×100mR 走幅跳 <低学年男子 50m 走幅跳>
 - 小学生女子の部（3種目+低学年女子2種目）**
100m 4×100mR 走幅跳 <低学年女子 50m 走幅跳>
 - 中学生男子の部（6種目+1年生2種目）**
100m 800m 1500m 4×100mR 走幅跳 砲丸投
<1年生男子 100m 1500m>
 - 中学生女子の部（6種目+1年生2種目）**
100m 800m 1500m 4×100mR 走幅跳 砲丸投
<1年生女子 100m 800m>

6 参加資格

【小学生の部】

- ① 令和6年度広島市スポーツ少年団に登録するもの。（しているもの。）
- ② 広島県内で活動しているスポーツ少年団及びクラブチームに所属しているもの。

【中学生の部】

- ① 令和6年度日本陸連に登録をするもの。（しているもの。）
- ② 広島市の中学校に通学しているもの。
または広島県内で活動しているクラブチームに所属しているもの。

7 参加制限

- (1) 1人2種目までのエントリーとする。（リレーは除く）
- (2) 小学生低学年50m・走幅跳に出場できるのは1～4年生までの児童とする。
- (3) 小学生低学年種目にエントリーした児童は低学年種目内でのエントリーとする。ただしリレーは除く。（例：低学年50mと低学年走幅跳）
- (4) 小学生走り幅跳びへの出場人数はつぎのとおりにする。

男子走幅跳8名まで 低学年男子走幅跳8名まで
女子走幅跳8名まで 低学年女子走幅跳8名まで

8 競技規則

- (1) この大会は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項により行う。
- (2) 胸背部には必ず所属名入りのアスリートビブスを正しくつけること。今年度新しくつくられる場合は（たて16cm×横24cm）で作成してください。アスリートビブスのないものは失格となる。
- (3) アスリートビブスは所属名がはっきりわかるよう白地に黒で表記する。

9 参加上の注意

- ・走幅跳・砲丸投の試技は3回とする。
- ・競技場が全天候型なので競技に使用するスパイクピンは、全天候用のものとし、トラック競技・フィールド競技とも9mm以下のものを使用することこの規則に違反した場合は競技会に出場できません。
- ・低学年走幅跳は踏み切った場からの計測とする。（実測）
- ・参加選手の大会期間中の健康管理・食生活および交通事故防止などの指導については、各所属先の責任において遺漏のないよう格別の注意をお願いいたします。

10 参加料（参加料については、大会当日受付で徴収します。）

小学生	1種目	300円
	リレーは1チーム	500円
中学生	1種目	500円
	リレーは1チーム	700円

1.1 参加申込

参加申込み締め切り日 令和6年4月15日（月）17：00まで
申込み先 kamemoto82@e.city.hiroshima.jp
問い合わせ先 亀本 誠 090-7132-9088

1.2 競技運営

- (1) この大会に出場される団・学校は大会審判のご協力をお願いいたします。
- (2) 記録会における傷害については、各自が責任を負うこと。主催者は一切の責任を負わない。
各チームでスポーツ傷害保険に加入すること。
- (3) トラック競技は、全てタイムレースとする。
- (4) フィールド競技（走幅跳）の試技は、全て3回とする。
- (5) 招集は、招集所で行うこととする。
- (6) 競技日程は、申込受付終了後に参加人数を検討し決定する。
- (7) アスリートビブスは、所属先または選手が準備すること。（別ナンバー：長距離は別）
- (8) 個人情報のうち大会運営に必要な選手名・学年・所属について公開します。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加校にあってはその旨を承諾の上、参加申込を行うこと。
- (9) 大会当日が悪天候等で、午前6時の時点で警報等が発表されている場合については当日、現地での判断とします。その場合は、大会の延期は行わない。
- (10) 大会主催者は、競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。
- (11) ウイルス性の感染症等や悪天候を含む、競技会の運営および安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生、または発生する恐れがある場合は、主催者の判断により、大会中止、一部中止、日程変更、試技回数等を含む競技会の内容を変更することがある。

1.3 その他

- (1) 大会中の傷害については、応急処置のみとする。
- (2) 貴重品等は紛失しないように各団・学校で責任を持って管理すること。
- (3) ゴミは各自でもって帰ること。
- (4) 各団・学校への補助員の割り当てを行いますので、責任を持って行わせてください。

※新型コロナウイルス感染予防対策について

感染対策は次のことをお願いします。

- ① 発熱等体調不良の場合は参加、来場しないこと
- ② 選手・競技役員・その他来場者に対する体調チェックシートの提出は特に求めないが、競技会開催1週間前からの体温測定など行い日常の体調管理につとめること。
- ③ 入場制限の措置は特にとらない。
- ④ マスクの着用については個人判断とする。

また大会当時において次のことは実施します。

- ① 会場屋内入口付近（受付付近）に体温測定器及び消毒液を設置し、体温測定・消毒を行えるようにします。
- ② 声出し応援を行う場合はマスクの着用を求めるとともに度々アナウンスを行います。
- ③ 着席については一席空けて着席するように取組む
- ④ こまめな手洗いなどについても度々アナウンスで呼びかけます。